

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公表番号】特表2002-518121(P2002-518121A)

【公表日】平成14年6月25日(2002.6.25)

【出願番号】特願2000-555526(P2000-555526)

【国際特許分類】

A 61 B 10/02 (2006.01)

【F I】

A 61 B 10/00 103Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月21日(2006.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

標的組織位置確認器具において、

基端部、先端部、および、それらの間の管腔を有する細長い管状部材と、

前記細長い管状部材の内部に収容されている膨張性の生体吸収性物体と、

前記生体吸収性物体によって運ばれる放射性不透過性マーカと、

を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項2】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体は超音波および乳房X線写真撮影の少なくとも一つによって間接的に視覚化できる、標的組織位置確認器具。

【請求項3】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記放射性不透過性マーカは前記生体吸収性物体の内部に収容されている、標的組織位置確認器具。

【請求項4】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体は少なくとも一つの生体吸収性物体を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項5】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体は体液と接触すると膨張する、標的組織位置確認器具。

【請求項6】

請求項5に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体は膨張して生検部位を実質的に満たす、標的組織位置確認器具。

【請求項7】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体はコラーゲンを含む、標的組織位置確認器具。

【請求項8】

請求項1に記載の標的組織位置確認器具において、

前記生体吸収性物体はゼラチンを含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体はポリ乳酸およびポリグリコール酸を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 10】

標的組織位置確認器具において、
基端部、先端部、および、それらの間の管腔を有する細長い管状部材と、
前記細長い管状部材の内部に収容されている生体吸収性物体であり、ポリ乳酸およびポリグリコール酸を含む、前記生体吸収性物体と、
前記生体吸収性物体によって運ばれる放射性不透過性マーカと、
を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は超音波および乳房 X 線写真撮影の少なくとも一つによって間接的に視覚化できる、標的組織位置確認器具。

【請求項 12】

請求項 10 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記放射性不透過性マーカは前記生体吸収性物体の内部に収容されている、標的組織位置確認器具。

【請求項 13】

請求項 10 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は少なくとも一つの生体吸収性物体を含む、標的組織位置確認器具。
。

【請求項 14】

請求項 10 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は体液と接触すると膨張する、標的組織位置確認器具。

【請求項 15】

請求項 14 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は膨張して生検部位を実質的に満たす、標的組織位置確認器具。

【請求項 16】

標的組織位置確認器具において、
基端部、先端部、および、それらの間の管腔を有する細長い管状部材と、
前記細長い管状部材の内部に収容されている生体吸収性物体であり、コラーゲンを含む、前記生体吸収性物体と、
前記生体吸収性物体によって運ばれる放射性不透過性マーカと、
を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 17】

請求項 16 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は超音波および乳房 X 線写真撮影の少なくとも一つによって間接的に視覚化できる、標的組織位置確認器具。

【請求項 18】

請求項 16 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記放射性不透過性マーカは前記生体吸収性物体の内部に収容されている、標的組織位置確認器具。

【請求項 19】

請求項 16 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は少なくとも一つの生体吸収性物体を含む、標的組織位置確認器具。
。

【請求項 20】

請求項 16 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は体液と接触すると膨張する、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 1】

請求項 2 0 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は膨張して生検部位を実質的に満たす、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 2】

標的組織位置確認器具において、
基端部、先端部、および、それらの間の管腔を有する細長い管状部材と、
前記細長い管状部材の内部に収容されている生体吸収性物体であり、ゼラチンを含む、
前記生体吸収性物体と、
前記生体吸収性物体によって運ばれる放射性不透過性マーカと、
を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 3】

請求項 2 2 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は超音波および乳房 X 線写真撮影の少なくとも一つによって間接的に視覚化できる、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 4】

請求項 2 2 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記放射性不透過性マーカは前記生体吸収性物体の内部に収容されている、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 5】

請求項 2 2 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は少なくとも一つの生体吸収性物体を含む、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 6】

請求項 2 2 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は体液と接触すると膨張する、標的組織位置確認器具。

【請求項 2 7】

請求項 2 6 に記載の標的組織位置確認器具において、
前記生体吸収性物体は膨張して生検部位を実質的に満たす、標的組織位置確認器具。